

第2回坂田城跡梅まつり開催

□とき 2月26日(土)～3月13日(日)
 □場所 ふれあい坂田池公園・坂田梅林

●期間中の土曜・日曜日には、商工会をはじめ日曜マーケット・フリーマーケット等の出店があります。
 なお、梅林内では、梅林組合が各種加工品、採れたて野菜等を毎日販売します。



振興センターだより

柿の接ぎ木を してみませんか

柿の接ぎ木は樹皮が厚いので比較的簡単にできます。

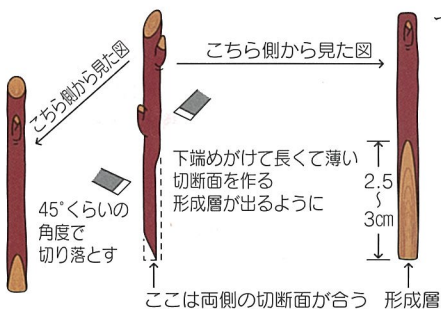
柿の接ぎ木には、切り接ぎと剥ぎ接ぎがありますが、ここでは、より成功率の高い剥ぎ接ぎを紹介します。

穂木の採取

- ・病害虫被害のない物
- ・採取時期は休眠期間中の2月下旬頃
- ・ポリ袋等に入れて2～5℃で貯蔵し、乾燥しないよう注意する。

穂木の調整

穂木は直径6～7mmの枝を用い、図のように調整します。



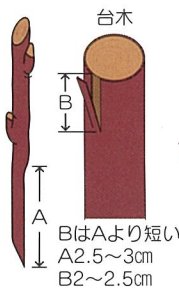
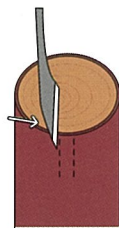
剥ぎ接ぎの仕方

剥ぎ接ぎは太い枝を利用する方法です。時期は4月下旬～5月上旬です。台木の断面は小刀で滑らかにしましょう。

接ぎ位置を
滑らかにする

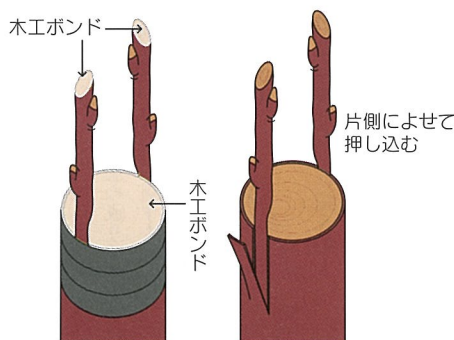


穂木の太さに合わせ刃物で平行に2本の切り込みを木質部に達する程度に入れ竹べら等で丁寧に皮を剥ぎます。



穂木の長く削った面を台木の内側にして形成層を合わせて差し込みます。樹皮が合わない場合はどちらかに寄せて差し込み、形成層が合うよう

にします。ビニールテープで巻き結束し、穂木、台木の切り口に木工ボンド等を塗り完了です。接ぎ木本数は台木の切り口周囲5cmに1本の割合で接ぎ、切り口の癒合を即し、数年かけて不要な枝を取り除き1本にします。



細い枝や実生には切り接ぎで

細い枝や実生して作った苗に接ぐときは、切り接ぎをします。時期は3月下旬から4月上旬で、剥ぎ接ぎより約1ヶ月早く行います。接ぎ方は一般的な切り接ぎと同じです。形成層を合わせることに切り口が乾燥しないように木工ボンドや癒合剤を塗るのがポイントです。

山武農林振興センター

☎0475-54-0226